

一志東小学校だより

No. 4 令和6年5月28日 津市立一志東小学校

【学校教育目標】

よく学び、心豊かで活力
ある川合っ子の育成

【校訓】至誠

～凡事徹底（当たり前のことを徹底して行うこと）～

田植え体験(5年生)

5月9日(木)、JAみえなかのみなさんや、地域のみなさんにご協力いただき、5年生の子どもたちの田植え体験を実施しました。

水を張った田んぼに入った子どもたちは、まず、水の冷たさや泥の感触に驚いた様子で、大きな歓声をあげていました。その後、稲の苗を手でそっと植えては後ろに下がり、またそっと植えては後ろに下がり…という作業を何度も繰り返しながら、全員が協力して広い田んぼに稲の苗を植えることができました。

現在は機械で田植えをすることがほとんどですので、手で田植えができたのは、子どもたちにとって大変貴重な体験になったと思います。子どもたちが植えた稲は、秋には豊かな稲穂をつけることでしょう。たくさんのお米が収穫できることを、楽しみに待ちたいと思います。



避難訓練

5月22日(水)、避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は地震を想定したものです。天候不良により何回も延期となっておりましたが、ようやく実施することができました。

まず、地震が起きたことを知らせる放送を合図に、子どもたちは机の下に入り身の安全を確保しました。しばらく後に、揺れがおさまったとする放送を合図に、子どもたちは急いで校舎から運動場に避難しました。この時には、いつもの合言葉である「おはしも」「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」を意識し、全ての子どもたちが迅速に避難を完了しました。

避難完了後、子どもたちに次のようなことを伝えました。

- ・今日の訓練では、みんなで勉強している最中に地震が起こったということでの訓練だったが、実際は、休み時間かもしれないし、トイレに入っているときかもしれない。こんな時は、今日のように担任の先生の指示で避難することはできないので、その時は、今日の訓練のことを思い出して、安全に避難すること。
- ・日ごろから、「こういう場合は、どう避難したらいいか？」などと考えておくことも大切だということ。
- ・避難訓練に真剣に取り組むことや、防災の基本とされる「自分の命は自分で守る」という気持ちを大事にしてほしいこと。

